



BONSAI STUDIO は、
映像制作・映像配信を行う プロダクション、
映像関連技術の研究開発を行う リサーチラボです。

BONSAI STUDIO Is a Production (Videography, Live Streaming) and a Research Laboratory.

技術を伝える映像プロダクション

BONSAI STUDIO は、コンピューターサイエンスを中心とした先端技術領域の映像化を得意とする映像制作会社です。映像制作に加えて、研究領域にもバックグラウンドを持つ、唯一無二の制作チームが、あなたの「技術」を広く魅力的に伝える映像を制作します。

技術を作る研究開発ラボ

BONSAI STUDIO は、先端技術を活用し、映像制作の新たな形を作る研究開発ラボです。ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI)領域を専門とする研究者たちが、映像制作の現場をアップデートするツールやサービスを研究開発し、自ら現場でも実践します。

事業内容 /

映像制作

研究領域にもバックグラウンドを持つ 唯一無二の制作チームが、 あなたの「技術」を伝える映像を制作します。

みなさまが映像で見せたい「製品」「サービス」「組織」などには、様々な「技術」が使われているのではないのでしょうか。BONSAI STUDIOのメンバーは、ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI)の研究者でもあり、自身の研究発表において「技術を伝える映像」の制作に長年取り組んでまいりました。

我々の強みは「技術への高い理解にもとづく、コミュニケーションコストの低い映像制作サービスの提供」です。

日本で唯一とも言える「研究者による映像プロダクション」として、映像を用いたコミュニケーションで、技術を伝えるお手伝いをさせていただきます。

事業内容 /

映像配信

配信構成の構築から現場オペレーション、 特殊ツールの開発まで、配信ディレクターが イベント制作をお手伝いします。

中小規模のライブ配信のディレクションやオペレーションを行っています。特にトークイベントや学会発表等のYouTubeやZoomでの配信において、ご要望・ご予算に応じた柔軟な配信環境の構築が可能です。

オンライン限定配信イベントはもちろん、ハイブリッドイベントも対応可能。オンサイト会場の音響・PAや、スクリーン映像の送出なども対応可能です。遠隔登壇される方への対応も事例があります。

また、イベント・配信のダイジェスト映像制作も承ります。例えば、3日間の展示会初日に行ったトークイベントのダイジェストを、2日目朝に納品して会場のサイネージで上映する、といった超短納期での制作もご相談ください。

そのほかにも、開催されるイベントにあわせたテロップや字幕の送出システム開発・リアルタイム音声認識字幕の付与など、配信のためのツール開発もご相談ください。

BONSAI STUDIO



「プロダクト」を伝える

プロダクトがどんなものなのか、その技術を素早く理解し、いかにして伝えるかを考えます。伝えることに加えて、印象的な画としても映像化することで、視聴者にプロダクトの魅力を強く訴求することができます。

Direct Functional Modeling / 大学発スタートアップ コア技術紹介映像 / Nature Architects, Inc. / 2019



「サービス」を伝える

サービスの本質を理解し、その魅力や利便性を効果的に伝える映像を制作します。サービスの利用シーンや特徴をわかりやすく表現し、視聴者にその価値を伝えることができます。

See-Through Captions / 研究プロジェクト紹介映像 / 筑波大学デジタルネイチャー研究室・xDiversity / 2021



「会社・ストーリー」を伝える

技術に強みを持つ会社であれば、その技術と会社のビジョンや理念は表裏一体となっていることが多いのではないのでしょうか。みなさまが大切にしている技術と、それを支える会社・メンバーの姿を伝えるための映像を制作します。企業紹介映像・採用映像・インタビューなど、目的に応じた制作が可能です。

Low-Vision Boxing / ドキュメンタリー / 筑波大学デジタルネイチャー研究室・xDiversity / 2023



「研究」を伝える

研究の成果や貢献を正しく・理解しやすい形で伝える映像を制作します。複雑な技術や理論を映像化することで、その意義やインパクトを伝えることができます。制作した映像は、論文の図や口頭発表スライド等 広く活用できます。

Interactive Eye Aberration Correction for Holographic Near-Eye Display / 論文補足資料 / Yamamoto et al. / 2021



「イベント」を伝える

イベントの魅力や臨場感を伝える映像を制作します。イベント内容・ハイライト・参加者の様子などを撮影しダイジェストとしてまとめます。アフタームービーや、次回イベントの告知など、用途に合わせた制作が可能です。

落合陽一サマースクール「プログラミングとロボット工作」2022年(山形) / ワークショップイベントアーカイブ / Table Unstable / 2022



「作品」を伝える

クリエイティブなプロジェクトの魅力を最大限に引き出す映像を制作します。作品のコンセプトや制作者の考えを最大限読み取り、映像に落とし込みます。アーカイブ映像だけでなく、展示サイネージ用の映像制作も可能です。

漂う火輪 / 作品アーカイブ映像 / 設計: 駒沢信吾・澁谷知弘 / 2022



リアルタイムで伝える

中小規模のトークイベントや学会発表等の配信を行います。ハイブリッドイベントやオンライン登壇なども、柔軟な対応が可能です。定期的な配信のための機材選定などについてもご相談ください。

OpenNA / 社内勉強会 YouTube ライブ配信 / Nature Architects, Inc. / 2020 -

創業前にフリーランスとして制作した事例や、研究者として自身のプロジェクトについて映像を制作した事例を掲載しています。

研究開発

Human-Computer Interaction の研究者が 先端技術を活用し、映像制作の新たな形を 現場での実践も含めて模索します

BONSAI STUDIO のメンバーは、映像制作者でもあり同時に、ヒューマンコンピュータインタラクション (HCI) 領域を専門とする研究者でもあります。

先端技術のキャッチアップや新しい挑戦に積極的な姿勢であるとともに、自身でも映像に関するアカデミックな研究を行い、論文発表・学会発表を行っています。

アカデミックな場にとどまらず、実際の現場でも技術を使った挑戦へ前向きに取り組んでいます。

現場向けツール・ソフトウェアの自社開発や、映像制作支援を行うWebサービスなどの開発を行っています。

研究開発プロジェクト 

映像制作におけるAIとの共創の実現

2023年度 情報処理推進機構 IPA 未踏アドバンス事業 採択

*未踏アドバンス事業においては、山本・鈴木 個人として採択されました。



生成AI時代の新たな映像制作フローの確立を目指し映像の企画・構成作業をAIとともに行うためのAIアシスタント「Director AI」を開発しました。

過去の映像データリファレンスと、それらに実施した独自の分析をもとに、何をどう伝えるか?といった映像の要素をユーザーと共創します。

自然言語による動画の検索や、事前分析にもとづく類似動画の検索、構成案の生成などが可能です。

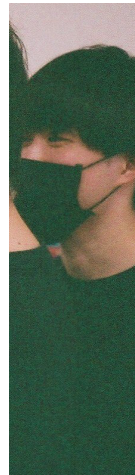


代表取締役・CEO

山本健太 Kenta Yamamoto

筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 情報学学位プログラム 博士後期課程在学。
次世代研究者挑戦的研究プログラム 採択。

2017年よりデジタルネイチャー研究室に所属。修士課程時代は主に、ホログラム分野の研究に従事し、Holographic Near Eye Display の研究や音響ホログラムの最適化の研究に取り組む。博士課程では撮影分野の研究に取り組み始め、撮影時におけるライティングデザイン支援ツールの研究や、映像制作を支援するツールに関する研究に取り組んでいる。



代表取締役・プロダクション責任者

鈴木一平 Ippei Suzuki

映像ディレクター。技術紹介映像・イベント記録映像の制作や、ライブ配信のディレクションやオペレーションを主に行う。情報学やCSの学際的な研究者であるバックグラウンドを活かした技術への理解を土台に、特に先進計算機技術のプロダクト・サービス・企業を紹介する映像の制作を得意としている。構成立案から撮影・編集・納品まで制作フロー全体を一気通貫で対応。研究者としては、新しい映像装置や新しい映像の使い方を通じて人間の世界の見方や体験がどのように変わるのかに興味を持つ。

会社概要

BONSAI STUDIO 株式会社

BONSAI
STUDIO

茨城県つくば市吾妻2丁目5-1 つくば市産業振興センター

本社所在地は茨城県つくば市ですが、撮影や配信は東京を中心に首都圏全体で行っております。
日本全国・海外どこでも伺いますので、お気軽にご相談ください。

HELLO@BONSAISTUDIO.JP



WEB: BONSAISTUDIO.JP



MAIL: HELLO@BONSAISTUDIO.JP